憲法九条やまとの会

設立準備会

ニュース　第１号　　2006/02/24 発行
事務局：大和市南林間 7-2-15
TEL/FAX: 046-272-8880
E-mail: k9yamato@js6.so-net.ne.jp
http://www.momo.dyndns.org/～wad_hit/
カンパ：：横浜銀行　南林間支店　普通
憲法九条やまとの会　1621415

事務局長から皆さまへ

◆　斎藤竜太　◆

戦争に反対して父は捕まり拷問を受け停学処分となった。私の知人は横浜事件で逮捕、残酷な拷問を加えられた。

医師の母は、疎開を許されず、東京大空襲まで負傷者を診る救護所に詰めた。警戒警報が鳴ると、幼稚園も閉鎖されていた私は、母に手を引かれて救護所まで走った。防空頭巾の上から竹カブトをかぶせられて走った。途中米機の機銃掃射に会って道端の店に非難した。・・・・母は火の手の遠い方遠い方へと逃れ、老若男女の夥しい死人をまたぎ、奇跡的に自宅に戻った。自宅は壁の一部と焼け焦げたカルテの山が残っていただけだった。これが当時の戦時体制の身近な一部である。

今の日本政府は米国の言いなりになっている。もし、今、憲法九条を変えたならば、タガが外れて戦時体制化し、日本は米国に付き従って他国に戦争を仕掛けることになろう。再び死人の山を築くことになる。

今、九条改憲を止めなければならない。

＊九州大学医学部卒業・内科医
＊神奈川県勤労者医療生活協同組合十条通り医院院長
＊(社)神奈川労災職業病センター理事長

◆◆――――◆◆

日常診療と往診、患者さんと家族・知人などの健康相談（無料）、年一度の十五回目になる健康まつり等で地域と交流している。職域医療にも関わり、特にアスベスト被害には二十数年来携わってきた。

南林間に、わらじを脱いで”三十一年。

発足のつどい　4月22日(土)

と　き：午後１時30分～4時30分
ところ：大和市保健福祉センター

『今、ヤマトの地から九条を』を全体テーマとし参加者みんなで作り合うつどいを目指して！

◆ 佐高　信 さん ◆（お話）

「憲法をめぐる特権と人権」

慶応義塾大学法学部卒業後、高校教師、経済誌編集を経て評論家。経済に限らず、政治、社会などをズバズバ評論。

サンデー毎日、週刊金曜日他連載。近著に「誰が日本経済を腐らせたか」等著書多数。憲法行脚の会呼びかけ人の一人。

◆ 田中　えりか さん ◆（音楽指導）

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。80～84 年 NHK 教育放送で音楽を担当。

専門家を目指す人だけでなく、楽しみのための個人やグループの音楽指導。

そして、ここ数年は自らの音楽上、健康上の体験を基に“身体をよく感じて、唄うことで心身の健康を育てよう“とのワークショップの出前も実践中。

［お知らせ］

4/22（土）は、チケット制（資料代 500 円）です。つどいの案内チラシ、賛同へのメッセージをご希望の方は、事務局までご連絡下さい。